

3 筆順を正しく習得させる指導について (2年)

【板書事項】

走

横画が先

士

木
十
茶

たて画が先

上

足
止
点

漢字リレーのスペース

【指導の流れ】

- 1 『走』の字をノートに書いて、筆順も書きましよう。
- 2 (自分のノートに書く。)
- 3 「確かめます。数えながら、一緒に大きく書きましよう。(空書き)」
- 4 「上の部分と下の部分では、筆順が違っていることを確かめましよう。」
- 5 「上の『士』では、一画目が横画で、横・縦・横になっています。」
- 6 「ほかに、横画を先に書く漢字を知っていますか？」
- 7 「木」「十」「茶」
- 8 「そうですね。」
- 9 「2」では、『走』の下の部分を見てみましょう。「こちらは、縦画から始まっています。同じ仲間を見付けましよう。」
- 10 「3」「止」「足」「点」
- 11 「3」よく見付けましたね。正しい筆順で書くと、文字の形がよくなります。」
- 12 「それでは、間違いやすい筆順に気を付けて『漢字リレー』をしましよう。」

【留意点】

- 1 筆順を誤ると書きにくかったり、字のバランスが悪くなったりすることを示してもよい。
- 2 (例 「走」の一画目を縦にすると、横画の左右のバランスが取りにくい。「走」の四・五画目を逆にすると、離れたりはみ出したりしてしまおう。)
- 3 「横画を先に書く字」「縦画を先に書く字」の例は、児童の実態に応じて教師が示してもよい。
- 4 漢字リレーは、筆順に関心をもたせるためにゲーム感覚で行わせる。一人一画ずつ順に書いていき、最終的に指定された漢字をいかに完成させるかを競う(見合っ)ものである。筆順があやふやなときや間違えたときには、チーム(グループ)内で教えたり訂正したりしてもよいことにする。黒板で一斉に行いみんなで見合ったり、紙を配ってグループ内で行ったりと、児童の実態に応じて方法を工夫する。

参考資料「新しいしよしゃ」(東京書籍)